

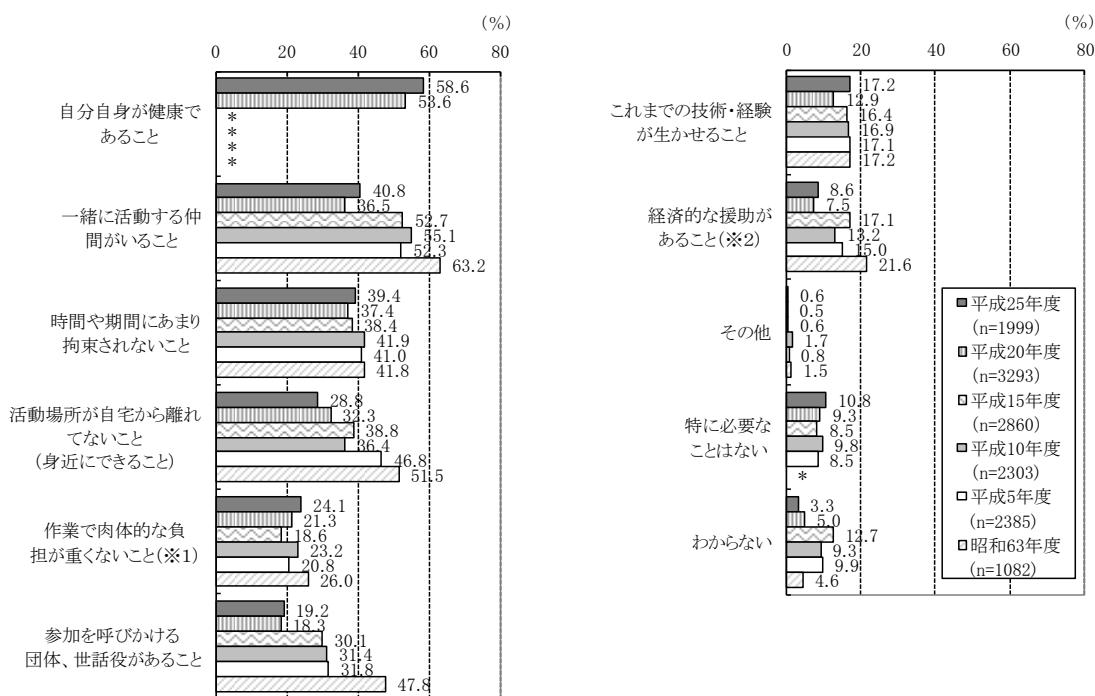
### 3 地域活動への考え方に関する事項

#### (1) 地域活動を行うための必要条件 (Q12)

「地域の奉仕活動にあなたが実際に参加するには、どのような条件が必要だと思いますか」と尋ねたところ、総数では「自分自身が健康であること」が 58.6%で最も高く、以下、「一緒に活動する仲間がいること」が 40.8%、「時間や期間にあまり拘束されないこと」が 39.4%、「活動場所が自宅から離れていないこと」が 28.8%、「作業で肉体的な負担が重くないこと」が 24.1%などとなっている。

平成 20 年度調査と比較すると、「自分自身が健康であること」、「一緒に活動する仲間がいること」、「これまでの技術・経験が生かせること」などが高くなり、「活動場所が自宅から離れていないこと」が低くなっている。

図 3－1 時系列にみた地域活動を行うための必要条件 (Q12 複数回答)



(注：\*は、調査時に選択肢がないなどで、データが存在しないもの。)

※1は、平成 15 年度までは、「軽作業程度の労働であること」

※2は、平成 15 年度までは、「実費程度の経費の援助があること」)

性別にみると、「自分自身が健康であること」（男性：56.5%，女性：60.4%）、「一緒に活動する仲間がいること」（男性：38.3%，女性：43.0%）、「活動場所が自宅から離れていないこと」（男性：23.6%，女性：33.3%）、「作業で肉体的な負担が重くないこと」（男性：21.3%，女性：26.6%）は男性より女性で、「これまでの技術・経験が生かせること」（男性：22.4%，女性：12.7%）は女性より男性でそれぞれ高い。

年齢層別にみると、年齢が低いほど「一緒に活動する仲間がいること」、「これまでの技術・経験が生かせること」が高くなる傾向にある。

性・居住形態別にみると、「自分自身が健康であること」は男女とも夫婦のみ世帯（男性：63.7%，女性：63.5%）で高い。

都市規模別にみると、「時間や期間にあまり拘束されないこと」、「活動場所が自宅から離れていないこと」は規模が大きいほど高くなっている。

表3-1 属性別にみた地域活動を行うための必要条件（Q12 複数回答）

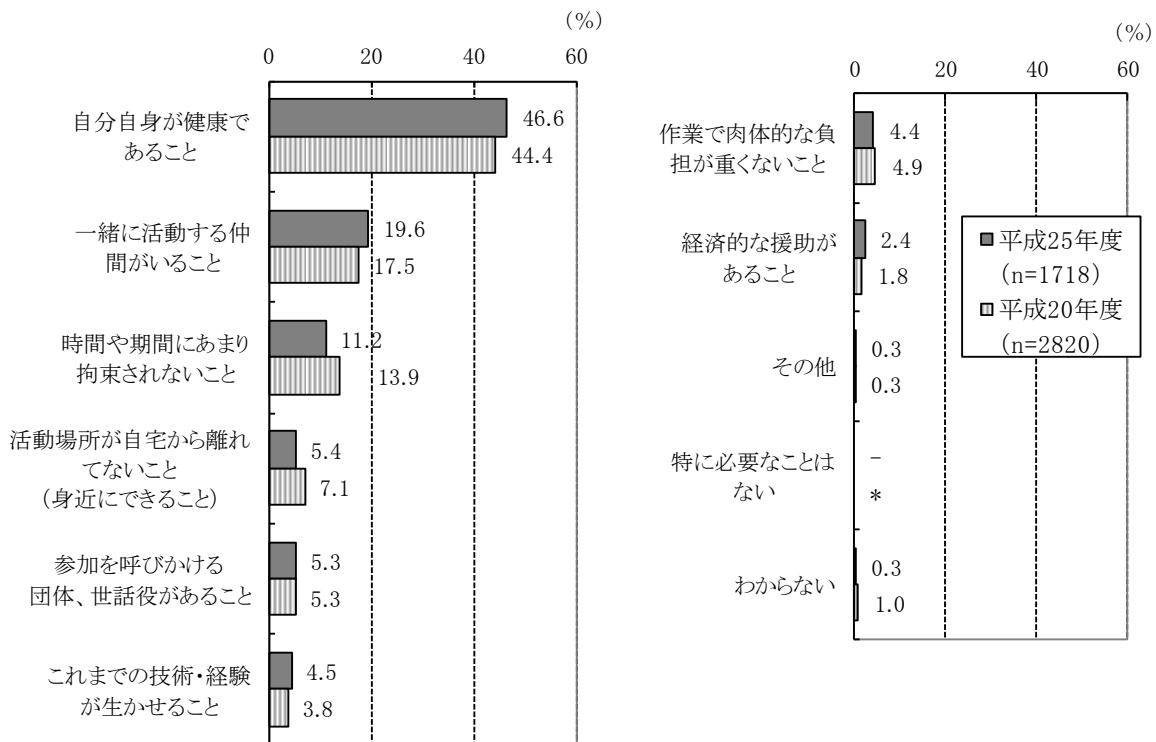
	総数	自分自身 が健康で あること	一緒に活 動する仲 間がいる こと	時間や期 間に拘束 されない こと	活動場所 が自宅か ら離れて ないこと	作業で肉 体的な負 担が重く ないこと	参加を呼 びかける 団体等が あること	これまで の技術な どが生か せること	経済的な 援助があ ること	その他	特に必要 なことは ない	わからな い
**【総数】**	1999	58.6	40.8	39.4	28.8	24.1	19.2	17.2	8.6	0.6	10.8	3.3
F1【性別】												
男性	927	56.5	38.3	38.8	23.6	21.3	20.9	22.4	9.6	0.8	10.9	2.3
女性	1072	60.4	43.0	39.8	33.3	26.6	17.7	12.7	7.7	0.5	10.6	4.2
F2【年齢層別】												
60-64歳	457	57.3	49.9	47.5	31.7	27.1	22.5	23.4	12.5	0.4	5.9	1.5
65-69歳	501	61.9	44.9	51.5	33.1	28.7	25.1	19.4	11.6	0.4	6.0	2.0
70-74歳	431	55.2	40.8	34.6	27.4	23.2	20.2	16.2	5.8	0.9	13.2	3.2
75-79歳	315	62.9	35.2	34.3	30.2	21.3	14.3	14.3	7.6	0.6	11.1	4.8
80歳以上	295	55.6	25.8	18.6	17.6	15.9	7.8	8.5	2.7	0.7	22.4	6.8
【性・居住形態別】												
男性 ひとり暮らし	89	48.3	27.0	24.7	11.2	9.0	10.1	11.2	4.5	1.1	19.1	3.4
夫婦のみ世帯	377	63.7	37.9	42.2	26.8	25.2	20.7	26.8	9.3	1.1	11.1	2.1
二世代世帯	304	51.0	39.1	43.1	23.0	21.7	24.7	19.1	11.5	-	10.5	2.0
親と同居	45	55.6	48.9	53.3	28.9	17.8	20.0	28.9	20.0	-	8.9	2.2
子どもと同居	259	50.2	37.5	41.3	22.0	22.4	25.5	17.4	10.0	-	10.8	1.9
三世代世帯	118	55.9	44.9	33.1	26.3	18.6	20.3	22.9	11.0	1.7	7.6	2.5
親・子どもと同居	26	53.8	73.1	53.8	23.1	15.4	15.4	30.8	19.2	-	3.8	-
子ども・孫と同居	92	56.5	37.0	27.2	27.2	19.6	21.7	20.7	8.7	2.2	8.7	3.3
その他	39	51.3	41.0	23.1	17.9	15.4	20.5	30.8	5.1	-	2.6	2.6
女性 ひとり暮らし	164	56.1	32.9	31.1	25.0	18.9	11.0	9.8	9.1	0.6	20.7	3.7
夫婦のみ世帯	362	63.5	47.0	43.1	38.4	30.7	19.6	16.9	8.0	0.8	6.1	2.8
二世代世帯	300	60.7	41.0	39.0	35.7	27.7	20.7	11.0	7.0	0.3	9.0	5.3
親と同居	22	59.1	59.1	54.5	36.4	27.3	31.8	18.2	13.6	-	4.5	4.5
子どもと同居	278	60.8	39.6	37.8	35.6	27.7	19.8	10.4	6.5	0.4	9.4	5.4
三世代世帯	198	59.6	44.9	38.4	29.8	25.3	14.6	8.1	7.6	-	12.1	5.1
親・子どもと同居	12	58.3	50.0	50.0	16.7	25.0	16.7	25.0	25.0	-	8.3	-
子ども・孫と同居	186	59.7	44.6	37.6	30.6	25.3	14.5	7.0	6.5	-	12.4	5.4
その他	48	54.2	52.1	56.3	22.9	20.8	20.8	20.8	6.3	-	14.6	6.3
【都市規模】												
大都市	459	59.0	37.9	45.8	30.7	25.5	18.1	18.5	11.5	0.4	11.5	3.5
中都市	823	61.7	41.6	40.3	29.3	24.3	19.3	18.5	8.9	0.2	8.5	2.2
小都市	493	56.6	43.0	36.7	28.2	23.7	20.1	14.8	5.9	1.4	13.2	2.8
町村	224	50.9	39.3	28.6	24.6	21.4	19.2	15.2	7.6	0.4	12.1	8.0

## (2) 地域活動を行うために最も必要な条件 (Q12-S Q 1)

地域の奉仕活動に実際に参加するために必要だと思われる条件 (Q12・複数回答) で 1 つ以上答えた人に「そのうち、最も必要だと思うことを 1 つだけお答えください」と尋ねたところ、総数では「自分自身が健康であること」が 46.6% で最も多くなった。以下、「一緒に活動する仲間がいること」が 19.6%、「時間や期間にあまり拘束されないこと」が 11.2%、「活動場所が自宅から離れていないこと」が 5.4%、「参加を呼びかける団体、世話役があること」が 5.3% などとなっている。

平成 20 年度調査と比較すると、特に大きな変化はみられない。

図 3-2 時系列にみた地域活動を行うために最も必要な条件 (Q12-S Q 1)



(注：\*は、調査時に選択肢がないなどで、データが存在しないもの。)

性別にみると、「自分自身が健康であること」（男性：43.6%，女性：49.3%）、「活動場所が自宅から離れていないこと」（男性：3.4%，女性：7.1%）は男性より女性で、「参加を呼びかける団体、世話役があること」（男性：7.0%，女性：3.8%）、「これまでの技術・経験が生かせること」（男性：7.2%，女性：2.1%）は女性より男性でそれぞれ高くなっている。

年齢層別にみると、「時間や期間にあまり拘束されないこと」は年齢が低いほど高く、「自分自身が健康であること」は年齢が高くなるほど高い。

性・居住形態別にみると、「自分自身が健康であること」は女性のひとり暮らし（52.4%）で高くなっている。

現在の職業別にみると、「自分自身が健康であること」は仕事をしていない人（51.6%）で高く、「時間や期間にあまり拘束されないこと」は常勤の被雇用者（22.9%）で高い。

都市規模別にみると、「時間や期間にあまり拘束されないこと」は大都市（16.9%）で高い。

表3－2 属性別にみた地域活動を行うために最も必要な条件（Q12－SQ1）

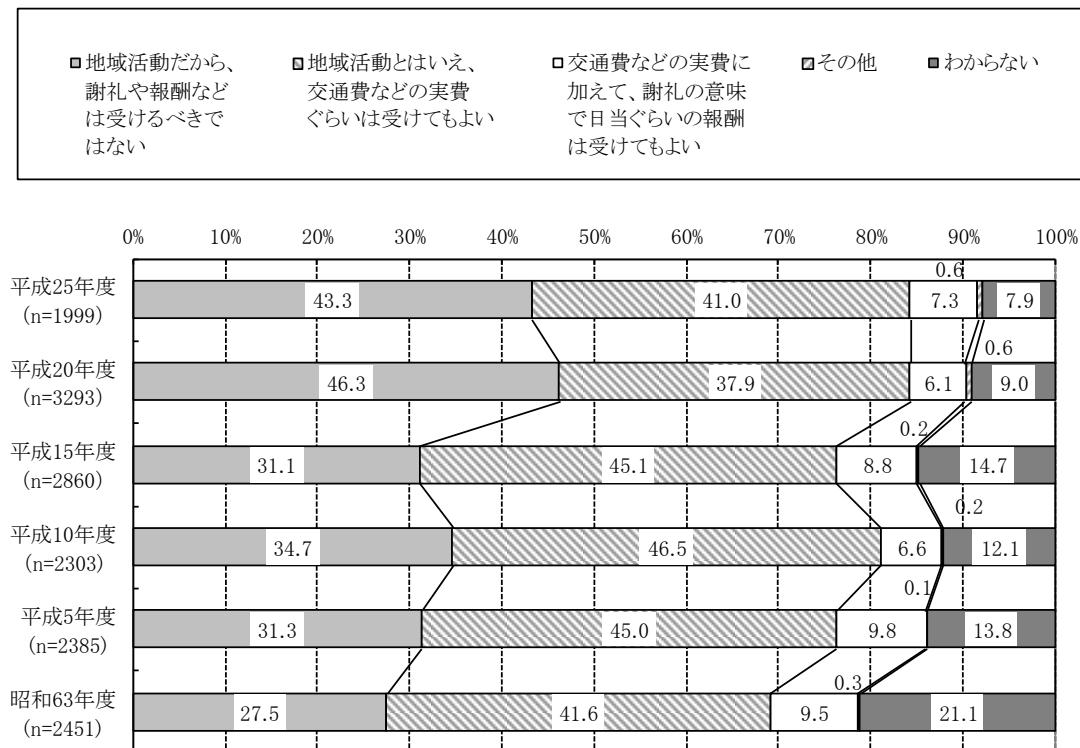
	該当数	自分自身 が健康で あること	一緒に活 動する仲 間がいる こと	時間や期 間に拘束 されない こと	活動場所 が自宅か ら離れて ないこと	参加を呼 びかける 団体等が あること	これまで の技術な どが生か せること	作業で肉 体的な負 担が重く ないこと	経済的な 援助があ ること	その他	特に必要 なことは ない	わからな い
＊＊【総 数】＊＊	1718	46.6	19.6	11.2	5.4	5.3	4.5	4.4	2.4	0.3	-	0.3
F 1【性別】												
男性	805	43.6	20.2	11.8	3.4	7.0	7.2	3.5	2.7	0.4	-	0.2
女性	913	49.3	19.1	10.6	7.1	3.8	2.1	5.1	2.1	0.3	-	0.4
F 2【年齢層別】												
60-64歳	423	36.9	22.7	17.5	3.5	5.7	5.7	3.8	4.0	-	-	0.2
65-69歳	461	44.7	20.8	12.8	5.6	6.7	3.3	3.9	1.7	-	-	0.4
70-74歳	360	42.8	22.2	9.7	6.4	6.1	5.0	5.3	1.7	0.8	-	-
75-79歳	265	53.2	14.0	7.5	7.5	3.8	5.7	4.2	3.0	0.4	-	0.8
80歳以上	209	68.9	13.4	1.9	3.8	1.9	2.4	5.3	1.0	1.0	-	0.5
F 3【性・居住形態別】												
男性 ひとり暮らし	69	40.6	17.4	15.9	4.3	4.3	10.1	4.3	2.9	-	-	-
夫婦のみ世帯	327	49.5	19.3	10.4	3.7	6.1	6.1	2.8	0.6	0.9	-	0.6
二世代世帯	266	38.3	21.1	14.7	3.8	9.0	5.3	3.4	4.5	-	-	-
親と同居	40	37.5	32.5	15.0	2.5	2.5	7.5	-	2.5	-	-	-
子どもと同居	226	38.5	19.0	14.6	4.0	10.2	4.9	4.0	4.9	-	-	-
三世代世帯	106	38.7	25.5	7.5	1.9	6.6	10.4	4.7	4.7	-	-	-
親・子どもと同居	25	20.0	40.0	8.0	-	8.0	16.0	-	8.0	-	-	-
子ども・孫と同居	81	44.4	21.0	7.4	2.5	6.2	8.6	6.2	3.7	-	-	-
その他	37	48.6	13.5	8.1	-	5.4	16.2	5.4	2.7	-	-	-
女性 ひとり暮らし	124	52.4	15.3	10.5	9.7	1.6	3.2	2.4	2.4	0.8	-	1.6
夫婦のみ世帯	330	50.9	17.9	9.7	6.1	4.8	2.7	4.8	2.4	0.6	-	-
二世代世帯	257	48.2	18.7	10.1	8.2	3.5	1.9	6.6	2.3	-	-	0.4
親と同居	20	40.0	30.0	20.0	-	5.0	-	5.0	-	-	-	-
子どもと同居	237	48.9	17.7	9.3	8.9	3.4	2.1	6.8	2.5	-	-	0.4
三世代世帯	164	46.3	24.4	11.6	6.1	2.4	0.6	6.7	1.2	-	-	0.6
親・子どもと同居	11	36.4	27.3	18.2	9.1	-	9.1	-	-	-	-	-
子ども・孫と同居	153	47.1	24.2	11.1	5.9	2.6	-	7.2	1.3	-	-	0.7
その他	38	44.7	21.1	18.4	5.3	10.5	-	-	-	-	-	-
F 6【現在の職業】												
農林漁業	64	54.7	18.8	6.3	1.6	9.4	3.1	4.7	1.6	-	-	-
自営業	201	41.3	20.9	15.4	3.0	5.0	6.5	5.5	2.0	0.5	-	-
常勤の被雇用者	109	34.9	19.3	22.9	4.6	5.5	9.2	1.8	1.8	-	-	-
会社の嘱託や顧問等	42	33.3	35.7	9.5	7.1	9.5	2.4	-	-	-	-	2.4
契約・派遣・臨時・パート	197	32.0	24.4	16.2	4.6	7.6	4.6	4.6	5.6	-	-	0.5
内職	15	46.7	13.3	20.0	20.0	-	-	-	-	-	-	-
その他	4	25.0	25.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-
仕事をしていない	1086	51.6	18.0	8.4	6.0	4.6	3.9	4.6	2.1	0.5	-	0.4
仕事をしている（計）	632	38.1	22.3	16.0	4.3	6.5	5.5	4.0	2.8	0.2	-	0.3
自営業（計）	265	44.5	20.4	13.2	2.6	6.0	5.7	5.3	1.9	0.4	-	-
被用者（計）	363	33.6	23.7	17.6	5.5	6.9	5.5	3.0	3.6	-	-	0.6
【都市規模】												
大都市	390	45.1	17.4	16.9	5.1	4.6	4.4	3.1	3.1	0.3	-	-
中都市	735	48.6	20.4	9.8	5.2	5.4	4.5	3.8	2.2	-	-	0.1
小都市	414	45.7	20.8	9.9	5.1	5.1	4.1	5.8	1.9	1.0	-	0.7
町村	179	44.1	18.4	7.3	7.3	6.7	5.6	6.1	2.8	0.6	-	1.1

### (3) 地域活動の報酬に対する考え方 (Q13)

「地域のための奉仕活動における報酬について、あなたはどのようにお考えですか」と尋ねたところ、総数では「地域活動だから、謝礼や報酬などは受けるべきではない」が43.3%で最も高く、「地域活動とはいって、交通費などの実費ぐらいは受けてもよい」が41.0%、「交通費などの実費に加えて、謝礼の意味で日当ぐらいの報酬は受けてもよい」が7.3%となっている。

平成20年度調査と比較すると、「地域活動だから、謝礼や報酬などは受けるべきではない」は46.3%から43.3%に低下している。

図3-3 時系列にみた地域活動の報酬に対する考え方 (Q13)



性別にみると、「地域活動とはいえ、交通費などの実費ぐらいは受けてもよい」（男性：42.8%，女性：39.5%）は男性がやや高い。

年齢層別にみると、「地域活動とはいえ、交通費などの実費ぐらいは受けてもよい」は年齢が低くなるほど高くなる傾向にある。

現在の職業別にみると、「地域活動とはいえ、交通費などの実費ぐらいは受けてもよい」は契約・派遣・臨時・パート（47.6%）、常勤の被雇用者（44.4%）でそれぞれ高くなっている。

現在の収入別にみると、「地域活動とはいえ、交通費などの実費ぐらいは受けてもよい」は360万円～480万円未満（48.8%）、480万円～720万円未満（48.3%）でそれぞれ高い。

都市規模別にみると、規模が大きいほど「地域活動とはいえ、交通費などの実費ぐらいは受けてもよい」が高くなる傾向にある。

地域別にみると、「地域活動とはいえ、交通費などの実費ぐらいは受けてもよい」は北海道（57.4%）で高い。

表3-3 属性別にみた地域活動の報酬に対する考え方（Q13）

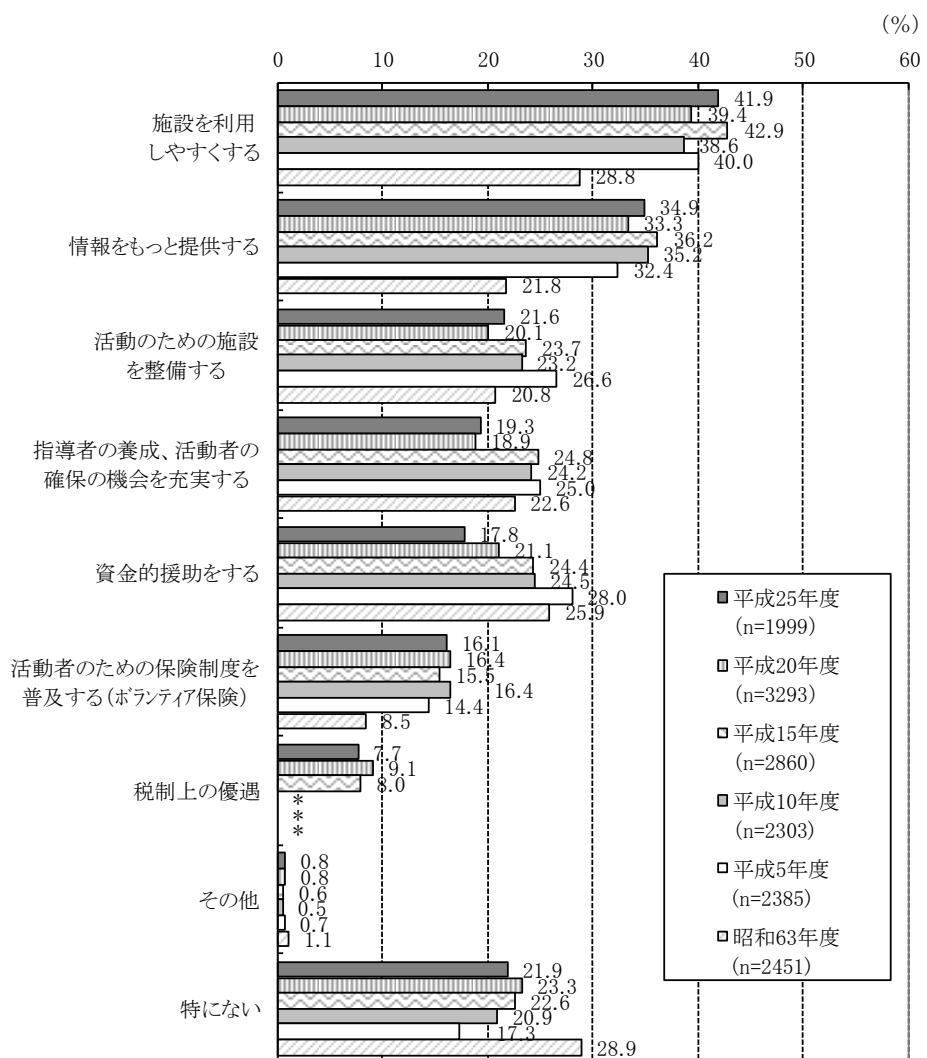
	総数	謝礼や報酬などは受けるべきでない	交通費などの実費は受けてもよい	実費に加えて、報酬は受けてもよい	その他	わからぬ
**【総数】**	1999	43.3	41.0	7.3	0.6	7.9
F 1 【性別】						
男性	927	41.4	42.8	8.5	0.6	6.6
女性	1072	44.9	39.5	6.3	0.5	9.0
F 2 【年齢層別】						
60-64歳	457	42.2	45.1	8.5	0.9	3.3
65-69歳	501	43.7	43.7	8.0	0.4	4.2
70-74歳	431	45.9	39.4	6.5	-	8.1
75-79歳	315	40.6	41.3	7.3	1.3	9.5
80歳以上	295	43.1	32.2	5.4	0.3	19.0
F 6 【現在の職業】						
農林漁業	77	46.8	40.3	5.2	1.3	6.5
自営業	228	47.8	38.2	8.8	0.9	4.4
常勤の被雇用者	117	47.9	44.4	5.1	0.9	1.7
会社の嘱託や顧問等	42	42.9	50.0	4.8	-	2.4
契約・派遣・臨時・パート	212	38.2	47.6	9.9	0.5	3.8
内職	16	43.8	37.5	18.8	-	-
その他	5	60.0	20.0	20.0	-	-
仕事はしていない	1302	42.6	40.0	6.8	0.5	10.1
仕事をしている（計）	697	44.5	42.9	8.2	0.7	3.7
自営業（計）	305	47.5	38.7	7.9	1.0	4.9
被雇用者（計）	387	41.9	46.5	8.3	0.5	2.8
F 10 【現在の収入】						
60万円未満（収入はないも含む）	118	37.3	37.3	8.5	0.8	16.1
60万円～120万円未満	208	39.9	38.0	7.7	-	14.4
120万円～180万円未満	258	42.2	36.0	11.2	0.4	10.1
180万円～240万円未満	328	48.5	37.2	5.5	0.6	8.2
240万円～300万円未満	336	45.5	42.9	7.4	0.6	3.6
300万円～360万円未満	214	43.0	44.4	7.0	0.5	5.1
360万円～480万円未満	203	43.3	48.8	3.4	1.0	3.4
480万円～720万円未満	145	40.7	48.3	5.5	0.7	4.8
720万円～960万円未満	58	48.3	39.7	12.1	-	-
960万円以上	21	52.4	33.3	-	-	14.3
無回答	110	35.5	40.0	10.0	0.9	13.6
【都市規模】						
大都市	459	39.2	41.8	8.7	0.7	9.6
中都市	823	44.2	42.9	7.2	0.4	5.3
小都市	493	46.2	39.6	5.9	0.6	7.7
町村	224	41.5	35.7	8.0	0.9	13.8
【地域】						
北海道	101	26.7	57.4	9.9	-	5.9
東北	162	42.0	41.4	5.6	1.9	9.3
関東	580	40.9	47.2	7.4	0.3	4.1
北陸	100	47.0	34.0	13.0	-	6.0
東山	94	43.6	42.6	9.6	-	4.3
東海	215	46.5	36.7	5.1	0.5	11.2
近畿	282	48.2	37.2	5.3	-	9.2
中国	134	41.0	33.6	6.7	1.5	17.2
四国	76	48.7	42.1	3.9	-	5.3
九州	255	45.9	33.7	9.4	1.2	9.8

#### (4) 高齢者が地域活動に参加する上での国・地方公共団体に対する要望 (Q14)

「高齢者が地域のための奉仕的な活動に参加する上で、国や地方公共団体に対する要望としては、どのようなことがありますか」と尋ねたところ、総数では「施設を利用しやすくする」が41.9%で最も高く、以下、「情報をもっと提供する」が34.9%、「活動のための施設を整備する」が21.6%、「指導者の養成、活動者の確保の機会を充実する」が19.3%、「資金的援助をする」が17.8%などとなって いる。

時系列にみると、「資金的援助をする」が低下傾向にある。

図3-4 時系列にみた高齢者が地域活動に参加する上で  
の国・地方公共団体に対する要望 (Q14 複数回答)



(注: \*は、調査時に選択肢がないなどで、データが存在しないもの。)

性別にみると、「施設を利用しやすくする」（男性：37.8%，女性：45.5%）は男性より女性で、「指導者の養成、活動者の確保の機会を充実する」（男性：22.0%，女性：16.9%）は女性より男性でそれぞれ高い。

年齢層別にみると、年齢層が低いほど多くの項目を要望する傾向にある。

未既婚別にみると、「情報をもっと提供する」は既婚（配偶者あり）（37.6%）でやや高くなっている。

現在の職業別にみると、「施設を利用しやすくする」は契約・派遣・臨時・パート（50.0%）で、「情報をもっと提供する」は常勤の被雇用者（47.9%）でそれぞれ高くなっている。

都市規模別にみると、規模が大きいほど「施設を利用しやすくする」、「情報をもっと提供する」、「活動のための施設を整備する」が高くなっている。

地域別にみると、「情報をもっと提供する」は北海道（42.6%）で高くなっている。

**表3－4 属性別にみた高齢者が地域活動に参加するまでの  
国・地方公共団体に対する要望（Q14 複数回答）**

	総数	施設を利用しやすくする	情報をもつと提供する	活動のための施設を整備する	指導者の養成などの機会を充実する	資金的援助をする	活動者のための保険制度を普及する	税制上の優遇	その他	特にない
**【総 数】**	1999	41.9	34.9	21.6	19.3	17.8	16.1	7.7	0.8	21.9
F 1 【性別】										
男性	927	37.8	36.0	24.1	22.0	19.6	17.7	8.5	1.0	19.3
女性	1072	45.5	33.9	19.5	16.9	16.1	14.6	6.9	0.6	24.1
F 2 【年齢層別】										
60-64歳	457	46.8	48.8	26.0	22.1	24.7	19.0	10.7	-	10.5
65-69歳	501	48.7	40.1	26.1	24.2	22.6	17.0	8.8	1.2	13.6
70-74歳	431	41.8	32.0	21.1	17.9	13.2	16.5	7.0	0.9	25.8
75-79歳	315	35.9	26.7	18.1	15.9	12.7	15.9	6.0	1.0	27.0
80歳以上	295	29.5	17.3	11.5	12.2	10.8	9.5	3.7	0.7	42.4
F 3 【未既婚】										
既婚（配偶者あり）	1470	43.6	37.6	23.8	20.6	19.6	17.9	7.7	0.7	18.4
既婚（配偶者と死別）	370	35.9	26.2	14.3	14.3	11.1	10.3	5.9	0.5	34.1
既婚（配偶者と離別）	78	46.2	28.2	19.2	16.7	21.8	14.1	11.5	2.6	21.8
未婚	81	34.6	30.9	17.3	19.8	11.1	11.1	11.1	1.2	29.6
F 6 【現在の職業】										
農林漁業	77	39.0	32.5	15.6	23.4	18.2	14.3	2.6	-	19.5
自営業	228	35.5	35.1	18.9	21.1	21.9	17.5	12.3	1.8	18.0
常勤の被雇用者	117	46.2	47.9	24.8	21.4	26.5	18.8	10.3	-	10.3
会社の嘱託や顧問等	42	59.5	50.0	42.9	23.8	26.2	14.3	16.7	-	7.1
契約・派遣・臨時・パート	212	50.0	42.9	33.0	25.0	21.2	16.5	9.9	-	11.8
内職	16	31.3	31.3	12.5	25.0	12.5	12.5	12.5	-	12.5
その他	5	40.0	20.0	20.0	20.0	40.0	20.0	20.0	-	20.0
仕事はしていない	1302	41.1	32.1	19.7	17.4	15.4	15.7	6.1	0.8	26.0
仕事をしている（計）	697	43.5	40.0	25.1	22.8	22.2	16.8	10.5	0.6	14.2
自営業（計）	305	36.4	34.4	18.0	21.6	21.0	16.7	9.8	1.3	18.4
被用者（計）	387	49.1	44.7	30.7	23.8	23.0	16.8	10.9	-	10.9
【都市規模】										
大都市	459	45.8	41.6	25.7	19.0	19.2	18.7	10.7	1.3	18.7
中都市	823	44.5	33.5	22.1	18.2	19.0	14.6	6.8	0.9	20.7
小都市	493	38.3	32.0	18.9	20.5	14.0	15.0	5.9	0.4	23.5
町村	224	32.6	32.1	17.4	21.0	18.8	18.3	8.5	-	29.0
【地域】										
北海道	101	41.6	42.6	23.8	30.7	27.7	30.7	9.9	-	14.9
東北	162	33.3	34.0	20.4	15.4	13.6	14.2	5.6	0.6	31.5
関東	580	42.6	38.3	24.3	18.8	19.0	17.6	9.8	1.0	17.4
北陸	100	45.0	29.0	17.0	24.0	15.0	12.0	6.0	-	18.0
東山	94	42.6	36.2	20.2	28.7	23.4	14.9	8.5	-	21.3
東海	215	42.8	35.3	16.7	14.4	16.3	14.9	7.4	1.4	23.3
近畿	282	41.1	35.5	21.6	16.7	15.2	14.5	7.1	0.7	23.8
中国	134	42.5	32.1	28.4	18.7	11.9	14.2	6.0	-	29.1
四国	76	38.2	25.0	26.3	25.0	18.4	7.9	2.6	-	21.1
九州	255	45.5	29.8	16.9	18.4	19.6	16.1	6.7	1.2	23.5